広島湾ベイエリア・大崎上島

自然と歴史 人情を感じる感動の島

広島県大崎上島町は、瀬戸内海のほぼ中央に位置する面積43・29平方㌔、人口約8200人の離島です。本土とは、竹原、安芸津港とフェリーで海上約30分で結ばれており、その他、大崎下島、大三島、今治市との航路もあります。離島ではあるものの、山陽自動車道・広島空港などにより主要都市とは短時間で結ばれています。

瀬戸内海特有の温暖な気候と風光明媚な環境の中、島という限られた土地に生き、造船業海運業、ミカン・レモン・デコポンなど多種類の柑橘栽培をはじめとする農業、豊富な魚種が水揚げされる水産業など、先人たちのたゆまぬ努力によって発展してきました。

2011年から体験型修学旅行の受け入れをスタートし、島の特性、文化を生かしたさまざまなプログラムを用意しています。中でも1番のお薦めプログラムは、200年以上の伝統を誇る「櫂伝馬体験」です。

昔は陸の伝達手法は早馬でしたが、櫂伝馬は海での情報伝令の役目を担った木造船で、14人の漕ぎ手と太鼓1人、船頭1人の16人が乗り込みます。それぞれのポジションで役割を担い、独特の掛け声と太鼓で調子を合わせ、心を一つにして櫂の動きを合わせなければならず、チームワークの育成に比類のない、学校教育には極めて有効なプログラムです。また、瀬戸内の穏やかな海を渡り甘藻場で海の生命について学ぶシーカヤック体験、刺網漁や船釣り、波止釣りでとれたばかりの魚の調理体験、タイやヒラメの養殖漁業体験、温暖な気候で育まれたミカンン、レモン、デコポン、はるみなどの多種類の柑橘やブルーベリー、イチゴ、トマトなどの栽培過程を学ぶ農業体験、広島商船高等専門学校の練習船「広島丸」を使っての海洋環境学習のほか、船舶の舵取り、エンジンルームの見学、ロープワークなどを学べる体験乗船など島をまるごと体験していただけます。

また、民泊登録家庭も130軒を超え、約320人の受け入れが可能で、漁業や農業の生業とする島の人々と生活を共にすることにより、豊かな自然と島独特の人情を感じていただき、島の人々の生き方や命の源の食生産を担う農山漁村の役割を考え、理解する機会となります。これら「まるごと島体験」から、自らの生活や家庭、生き方を省みる機会となり、生きる力とゆたかな心を育むきっかけになればと考えています。

みなさまに安心して来島いただけるよう安全、衛生、防火など各種講習会を行い、万全の体制でみなさまをお迎え致しますので、ぜひ大崎上島にお越しください。

中学生に最適なお薦めプログラム

櫂伝馬（体験人数112人）

和船文化を受け継ぐ大崎上島に200年以上も前から伝わる木造船。瀬戸内の水軍が偵察船として使用していたとされる櫂伝馬で心を一つにチームワークの大切さを学びます。

シーカヤック（体験人数100人）

瀬戸内海の無人島周辺を航海します。また、プランクトンや稚魚が棲む「魚のゆりかご」と呼ばれる瀬戸内海でも有数の甘藻場の観察をし環境学習をします。

農作業体験（体験人数100人）

瀬戸内海特有の温暖な気候で育った柑橘類やブルーベリー、トマト、イチゴなどの栽培過程から農業の厳しさを学び、食について学習します。

200年以上の伝統を誇る櫂伝馬体験

穏やかな海でシーカヤック体験

温暖な気候で営まれる農業を体験

民泊家庭で調理体験

広島湾ベイエリア・海生都市圏研究協議会
（広島商工会議所　産業・地域振興部　観光振興チーム内）
担当（大巳・久保田）
営業時間　月～金曜日　8：30～17：30（祝日は除く）
〒730-8510 広島市中区基町5-44
TEL 082-222-6651　FAX 082-222-6411
E-mail:hiroshima@hiroshimacci.or.jp
URL:http://www.hiroshima-bayarea.net/

広島湾ベイエリア・江田島

自然豊かな島体験 交流から育む豊かな心の育成

広島県江田島市は、広島港（広島市）から船で約30分の位置にあります。世界遺産の原爆ドームや宮島から近く、特に宮島から船をチャーターすると約40分で入島することができます。また、江田島市は橋で本土と接続していますので、陸路で島に入ることも可能です。所要時間は、広島市内から約1時間30分です。

心とココロの交流

民泊体験と家業体験

江田島市では現在107軒の受け入れ家庭があり、300人の受け入れが可能です。

江田島市の民泊体験では、生徒をお客さまとしてではなく家族の一員としてお迎えしています。家族みんなで一緒に食事を作り、食事をとり、団らんを共にすることで、家族の大切さや人の温かさに触れることができます。

また、家業体験では、受け入れ家庭ごとにさまざまな体験内容を用意しています。受け入れ家庭の家業や生業である農業、漁業などの営みをそのまま体験し、受け入れ家庭と常に行動を共にすることで、心とココロの交流が深まります。

さらに、江田島市産の野菜や魚介類を調理し食べることを通じて、新鮮で安全な農作物、水産物のおいしさ、さ、生きる力を感じ、学ぶことができます。

実際に民泊をした子供たちからは「人の温かさを知り、自分も優しくなれた」「家族や友人、周りの人のことをもっと大切にしようと思った」「民泊先の方のような優しく大きな人間になりたい」など、心の変化があったと多く感想を寄せられています。

選択別体験プログラム

民泊だけではなく、周防大島では約70種類の選択別体験もあり、特にその中でもカヌーや地引網など民泊ではできない体験が人気です。

カヌー体験

穏やかな瀬戸内海でカヌーの体験をします。見た目以上にまっすぐ進むのが難しいカヌーは、まず湾内で練習した後、約1㌔㍍沖合にある小島までチャレンジします。

武者絵染色体験

大漁旗や武者幟などさまざまな染物を手がけている染工場では、先代から受け継いだ技術を守るため、手染めによる製作にこだわっています。

体験では幟でなくタペストリーサイズの下地に絵付けをします。

情熱あふれる養蜂家の取り組みと蜜蝋キャンドルづくり

周防大島にはIターン、Uターンの人が多く、中でも島の地域資源を生かした事業をしている起業家にその話を聞くというキャリア教育も実施しています。

国産ハチミツにこだわるIターン養蜂家の話では、その熱い想いに感銘を受けた地元住民が耕作放棄地を花畑にして「ミツバチの森」を作るなど地域と連携した取り組みを、映像や採取体験などを通して伝え、単に島で起業をするだけでなく地域振興を睨んだ起業家の話に、将来に大きな夢を抱く生徒たちはメモをとりながら熱心に聴き入っています。

家族の大切さや人の温かさを思い出にお別れ

牡蠣打ち体験

農家での家業体験

瀬戸内海でシーカヤック体験

広島湾ベイエリア・海生都市圏研究協議会
（広島商工会議所　産業・地域振興部　観光振興チーム内）
担当（大巳・久保田）
営業時間　月～金曜日　8：30～17：30（祝日は除く）
〒730-8510 広島市中区基町5-44
TEL 082-222-6651　FAX 082-222-6411
E-mail:hiroshima@hiroshimacci.or.jp
URL:http://www.hiroshima-bayarea.net/

力を育む体験交流

広島湾ベイエリア・安芸太田町

人情田舎体験 絆の大切さじっくり学ぶ島

広島県の北西部に位置する安芸太田町（あきおおたちょう）は、西中国山地国定公園など豊かな自然環境に囲まれた県内で唯一山地率90％を超える山間の町で、そんな山里が広島市中心部から車でたった45分と近くにあります。

昔も今も人々はお互いを思いやり、先祖を敬い、命の大切さを子どもたちに伝えながら暮らしてきました。

広島県内最少人口（7千人弱）でありながら、地域の結束の象徴であるお寺は30以上、神楽団は17団体、消防団活動が盛んなことなどから、人々の「絆」が極めて強い町です。

そんな人情あふれ、絆を大切にする町民宅へ民泊するからこそ、日本が古くから大切にしてきた「互いを思いやること、人と人とが協力しながら生きることの大切さ」を考え、学んでいただくことができます。

受け入れた生徒さんからは、「一生の思い出となる体験となり、大事にしてもらった」など感謝の言葉をもらい、先生方からも大変評価をいただいています。

受け入れ家庭は現在108軒、300人の受け入れが可能です。教育旅行にかける想いを共有してもらった家庭の皆さんは、日本の将来を担う若者たちに接することを喜びとし、全国の生徒の皆さんに会えることを楽しみにしています。さあ皆さん、人情田舎体験のまち安芸太田町へきんさいや（来て下さいね）。

人情田舎民泊体験（ホームステイ）

民泊体験では、都市部では希薄になりつつある人と人との信頼関係、家族の絆、命を育む大切さ、命を頂くことの有難さなど身をもって学びます。

特に山間部ならではの食生活、保存食や伝統料理などを取り入れた共同調理を通じ、食育を学ぶ絶好の機会となります。

受け入れの主力は人口の46％（県内2位の高齢化率）を占める高齢者です。数十年後、日本が必ず直面する「超高齢化社会」が既に到達している当町で民泊体験をすることで「超高齢化社会」を具体的に理解いただくことになり、そのことが若者に将来の日本を考えて頂く機会となる事でしょう。

また、爆心地から30㌔と近いこともあり、親戚縁者を探して入市被爆された方も多く、町内には500人の被爆者の方がいらっしゃいます。家族団らんの際、平和学習を深めることもできます。

おすすめ体験

太田川ラフティング

安全管理教育を徹底的に施されたインストラクターが指導し、約3㌔㍍のコースを全員の協力の元、2時間程度で下ります。決して激流ではない当町のラフティングは、力を合わせて下ることを主目的とし、「教育旅行的素材」としては十分な効果があり、かつ安全性を兼ね備えた教育旅行向けラフティングです。

神楽よさこい

生徒たちが将来社会に出た時、いかに自分の考え方と違う人間と上手く折り合いをつけて一緒のビジョンを見ていくかが重要で、志の共有や組織をどうやって作り運営していくかが必要です。そうしたチームビルディングに最適なこの神楽よさこいは、地域に伝わる伝統芸能神楽をよさこい調にアレンジし、太鼓や笛の音をバックに踊ります。さまざまな役割を決めて、進めることでチームワークの醸成が図れます。

絆や命の大切さを身をもって学ぶ人情田舎民泊

井仁棚田の風景

太田川でのラフティング

チーム力で神楽よさこい

広島湾ベイエリア・海生都市圏研究協議会
（広島商工会議所　産業・地域振興部　観光振興チーム内）
担当（大巳・久保田）
営業時間　月～金曜日　8：30～17：30（祝日は除く）
〒730-8510 広島市中区基町5-44
TEL 082-222-6651　FAX 082-222-6411
E-mail:hiroshima@hiroshimacci.or.jp
URL:http://www.hiroshima-bayarea.net/

広島湾ベイエリア・周防大島

海・山・人、感動体験 自然と笑顔がいっぱいの島

山口県南東部に位置し、瀬戸内海に浮かぶ気候温暖で豊かな自然環境に恵まれた人情あふれる町です。周囲には五つの有人島、25の無人島があり、島の山頂からは美しい島々と穏やかな瀬戸内海の景色を望むことができます。

また、みかんの島と言われるほど農業生産のほとんどがみかんで占められています。漁業は沿岸漁業が中心で、鯛の一本釣りやイワシ網漁などが盛んです。

ハワイ移民を多く輩出し、ハワイ州カウアイ島と姉妹島縁組を結んでいる周防大島は、フラのイベントやアロハビズ、ヤシの木が立ち並ぶ海水浴場やハワイ関連施設などがあり、ハワイアンムードが漂う島です。

民泊体験（ホームステイ）

現在受入家庭140軒で約360人の受け入れが可能です。農業と漁業を営んでいる「半農半漁」の家が多いのが特徴で、農漁業の暮らしそのものを知ってもらうため、農漁業のやりがい、楽しさを伝えるだけでなく、大変さや、新鮮で安全な農作物、水産物のおいしさ、さに触れることができます。田舎での暮らしは不便ですが、釣りに行き魚を獲り、畑で作物を育てそれらを食べる半自給自足の生活と地域の人々との心の交流は、お金では買えない喜びや心の豊かさなどを通じて、食の大切さなども伝えたいと考えています。

体験だけでなく、民泊では高齢者を中心とした地元の人との「心と心のふれあい」を大切にしています。家族みんなで一緒に食事を作り、食事をし、団欒をすることで、家族の大切さ、人の温かさに触れることができます。

海でカヌーを体験

武者絵染色体験

養蜂を学ぶ（蜜蝋）

五色のテープが舞う印象深い船でのお別れ

漁業体験で地引網

海でカヌーを体験

武者絵の染色体験

養蜂を学ぶ（蜜蝋）

広島湾ベイエリア・海生都市圏研究協議会
（広島商工会議所　産業・地域振興部　観光振興チーム内）
担当（大巳・久保田）
営業時間　月～金曜日　8：30～17：30（祝日は除く）
〒730-8510 広島市中区基町5-44
TEL 082-222-6651　FAX 082-222-6411
E-mail:hiroshima@hiroshimacci.or.jp
URL:http://www.hiroshima-bayarea.net/